



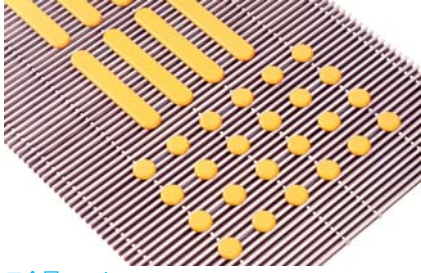
点字マットの施工とメンテナンス



環境づくりのバイオニア
ミツシヤ工業株式会社

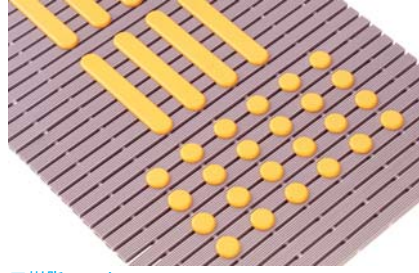
■対応マット

- リードマーク取り付け可能マット



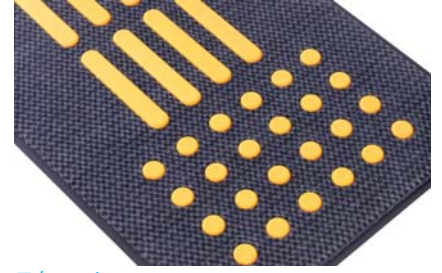
■金属マット

ステータスAラインマット オールアルミ
ステンスラインマット RM1507
ステンスラインマット NS1507



■樹脂マット

マット・ちどり格子
ストレートラインマット 7mm

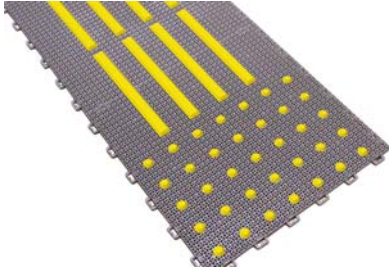


■布マット

PRマット
ハイロンマット
イーコロマット
エクシータフマット
エンペラーマット
レインキャッチRE2
エンプレスマット

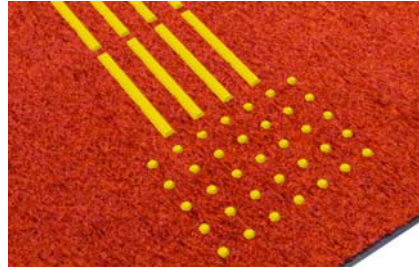
■対応マット

- リードマークJIS取り付け可能マット



■樹脂マット

マット・ちどり格子



■布マット

PRマット
ハイロンマット
イーコロマット
エクシータフマット
エンペラーマット
レインキャッチRE2
エンプレスマット

■対応マット

- リードマークピース取り付け可能マット

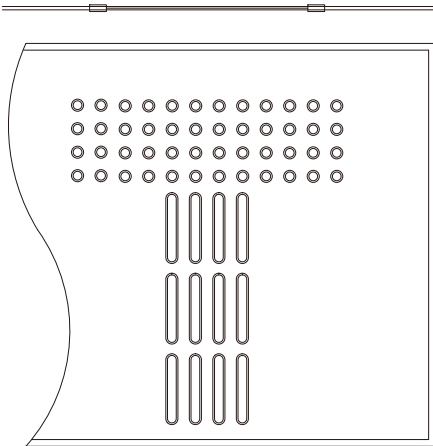


■布マット

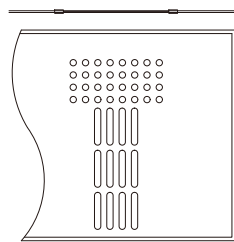
ブラシマットA

■割付パターン

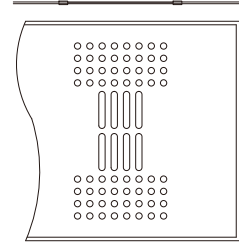
- 設置場所の状況にて様々な割付け方が想定されますが、基本的な3パターンを例とします。



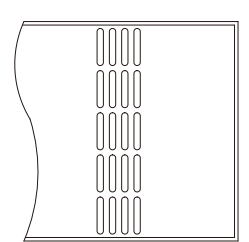
ドア等の危険対象物から警告表示までが
200~300mmになるように設置して下さい。



- パターン1
片方の端にのみ危険対象物がある場合。



- パターン2
両方の端に危険対象物がある場合。



- パターン3
両方の端に危険対象物がなく誘導表示のみ配置する場合。

■設置時のお願い

- この製品が組み込んであるマットは誤った敷設をされますと視覚障害者の 混乱をまねくだけけなく、危険を伴いますので他の場所への移動はしないでください。
- 清掃等でこの製品が組み込んでいるマットを移動し、再び敷設する時は、必ず最初に敷設した状態に戻してください。
- 樹脂製品の為、直射日光や輻射熱等で高温になる場所での設置に関しては、ご注意ください。
- この製品を傾斜部に設置しないでください。
- 樹脂製品の為、温度変化により伸縮を繰り返し最終的に縮む傾向となります。また設置面が商品の融点を超える場合、融け、が生じる場合がありますのでご注意ください。

■お手入れの仕方

- 取り付けているマットに合わせてお手入れをしてください。
- 日常のお手入れは、水又は薄めた中性洗剤で洗ってください。
- 洗剤が残らないように洗い流してください。滑って転倒などの原因になります。
- シンナー等の揮発性の高い溶剤がかかると、樹脂破壊が起こり、変形の原因となりますのでご注意ください。
- これら製品は、樹脂を使用しておりますので永い間のご使用に関しては、樹脂劣化も考えられますので使用時には再点検をお願いします。
- 廃棄の場合は産業廃棄物扱いになります。